

Morphology and Lexicon Forum (MLF) 2012

(東北大学大学院国際文化研究科附属言語脳認知総合科学研究センター 共催)

期日：2012年 9月 22日(土), 23日(日)

会場：東北大学 片平さくらホール (会場案内:<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/sakura/newpage1.html>)

MLF ウェブサイト：<http://www.intcul.tohoku.ac.jp/lingcommunic/mlf/>

問い合わせ先：杉岡洋子 (慶応義塾大学) sugioka@sfc.keio.ac.jp

| 9月22日(土) 受付：13:15～ | | | |
|--------------------|-------------|--------------------|-----------------------------------|
| 発表 1 | 13:30-14:05 | 西原 哲雄 (宮城教育大学) | 「OCP 原則の語形成に関わる分析について」 |
| 発表 2 | 14:05-14:40 | 斎藤 珠代 (東北大学大学院) | 「フレーム化言語類型論における意味的焦点の役割について」 |
| 発表 3 (招待) | 14:40-15:15 | 岸本 秀樹 (神戸大学) | 「数量副詞と非対格性」 |
| 休憩(15分) | 15:15-15:30 | | |
| 発表 4 | 15:30-16:05 | 西口 純代 (東京理科大学) | “On Ni/E Alternation in Japanese” |
| 発表 5 | 16:05-16:40 | 中村 渉 (東北大学) | 「目的語格標示の変異：有標性同化による記述」 |
| 休憩(10分) | 16:40-16:50 | | |
| 講演 | 16:50-17:50 | 那須川 訓也 (東北学院大学) | 「レキシコンと形態論の関係から見た音韻表示と規則」 |
| 懇親会 | 18:10-19:40 | 「レストラン 萩」 片平キャンパス内 | |

| 9月23日(日) | | | |
|---|--|--|---|
| 10:00-12:20 ワークショップ： 「モダリティと形態論のかかわり」 コーディネーター 漆原 朗子 | 10:00 趣旨説明 漆原 朗子 (北九州市立大学) 10:10-10:50 講演 「モダリティとヴォイス」 ナロック・ハイコ (東北大学) | 休憩 10:55-11:20 発表 1 「日本語東北方言と韓国語の反事実的条件文」 高田 祥司 (新羅大学校) 11:20-11:45 発表 2 「認識的法助動詞の時制解釈とフェイズ主要部による法解釈」 秋庭 大悟 (上智大学) | |
| 休憩(10分) | 11:50-12:20 全体討論 | | |
| 昼休み(60分) | 12:20-13:20 | | |
| 発表 6 | 13:20-13:55 | 田川 拓海 (筑波大学) | 「ダの分布と二つの素性：モダリティとの関係に対する形態統語論的分析」 |
| 発表 7 | 13:55-14:30 | 高橋 英也 (岩手県立大学) | 「日本語の中間構文の同定に向けて—岩手県盛岡市方言における「さる」形式の観点から—」 |
| 休憩(10分) | 14:30-14:40 | | |
| 発表 8 | 14:40-15:15 | 小菅 智也 (東北大学大学院) | 「日本語の相互表現文が表す同延性に関する研究：「A と B が V1+合う」の形式をめぐって」 |
| 発表 9 | 15:15-15:50 | 秋本 隆之 (中央大学大学院) | 「動詞連用形の範疇について複合動詞・連用形名詞からの考察」 |

22日の懇親会(一般4000円、学生2000円)に参加できる方は、件名に「MLF 懇親会」と記入の上、氏名、所属、一般・学生の別を書いて、由本陽子 <yoko@lang.osaka-u.ac.jp>までメールで9月10日までにご連絡下さい。どうぞふるってご参加ください。